

RD株提供のご案内

nite NBRC

目次

RD株の概要	1
菌株の種類	2
国内由来株の特徴	3
海外由来株の特徴	4
成果の取扱い	5
お申し込み方法	6

RD株の概要

国内外の様々な環境で収集した微生物株を新製品開発のためのスクリーニング材料としてご利用いただけます。

海外由来株はCBDの精神に則ったシステムで提供しております。



- 主に属レベルまで同定しており、安価な利用料にて、ご提供いたします。
- 1年毎の利用料をお支払いいただくシステムとなっております。
- 海外由来株の場合は、菌株利用料のほか、実用化の際の利益配分も必要になりますので、詳しくはお問い合わせください。

種 類	種類別説明
国内由来株	日本国内で収集した菌株
海外由来株 モンゴル ベトナム	提供国との共同事業を通じて 現地で収集した菌株

利用に際して必要な手数料についてはこちらをご覧ください。→
<https://www.nite.go.jp/nbrc/cultures/charge/fee.html>



菌株の種類

	国内由来株	海外由来株
酵母	1,588	1,598
糸状菌	14,470	12,026
酢酸菌	170	74
乳酸菌	862	1,309
放線菌	13,416	10,900
その他細菌	2,594	1,241
藻類	7	4
クロミスタ	611	193
古細菌	0	55
合計	33,718	27,400

表の数字は株数を表す
2025年3月31日現在

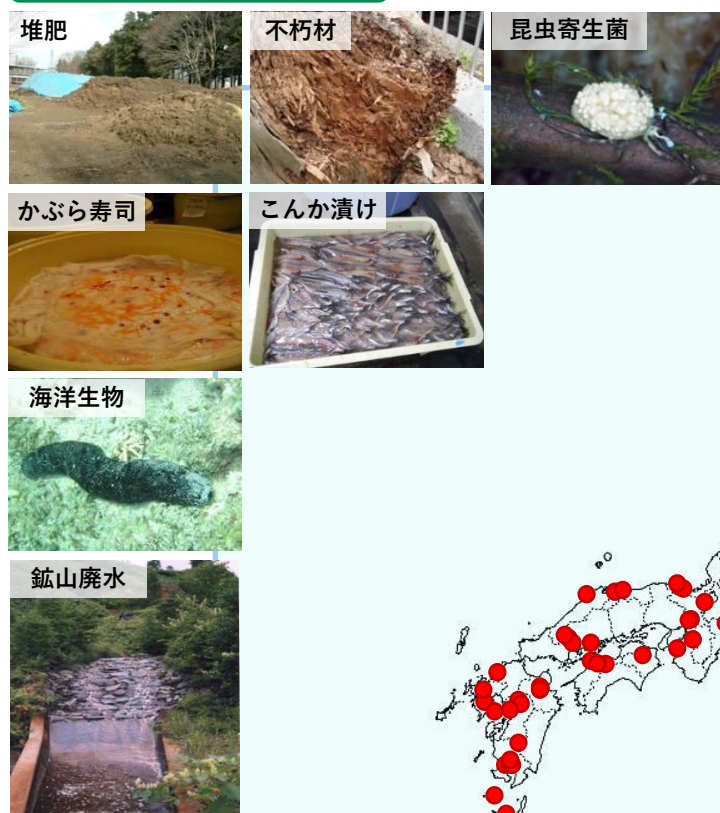
国内由来株の特徴

強酸性温泉地等の極限環境のほか、国内各地の土壌・植物・昆虫・海洋生物・海水・食品といった多様な分離源から、様々な方法を駆使して微生物を分離しました。

分離株には分類学的に新規と判断される微生物が多数含まれます(*)。

(*)リボソームRNA遺伝子塩基配列解析による評価

多様な分離源



多様な採集環境



提供可能菌株の一例

- 花由来の酵母・乳酸菌
- 食品由来の真菌・細菌
- 海洋由来の放線菌・細菌
- 高温環境由来の放線菌・細菌
- 酸性培地での生育が可能な細菌

その他多数あり。お問い合わせください！

海外由来株の特徴

日本国内には無い様々な環境・分離源から収集しております。

多様な採集環境



様々な伝統食品からの収集



成果の取扱い

	国内由来株	海外由来株 CBD利益配分の精神に則った安心安全なシステム(*)
菌株の所有権	NITE	提供国
特許出願	利用者による単独出願可能	利用者による単独出願可能 (特許登録時には一時金をお支払いいただきます)
特許寄託	利用者の依頼により特許微生物寄託センターにNITEが寄託(寄託料は利用者負担)	利用者の依頼によりNBRCへNITEおよび提供国連名で寄託
製品化と販売	可能 製品化の際の一時金、売上げに対するロイヤリティは不要	可能 製品化の際の一時金、売上げに対するロイヤリティ発生

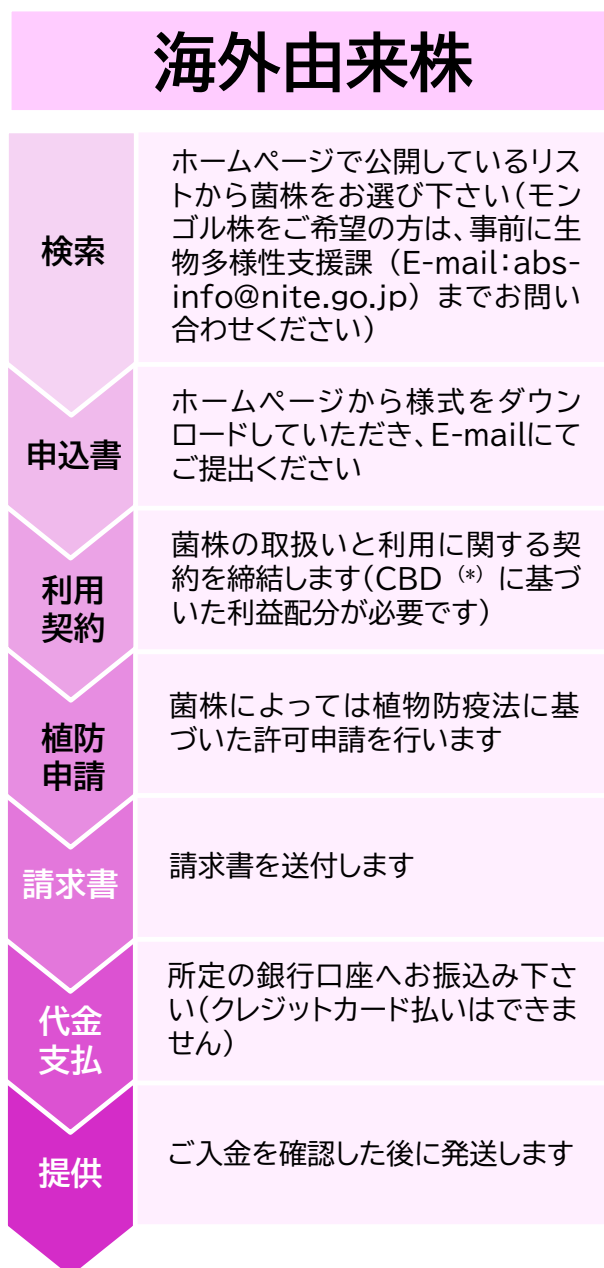
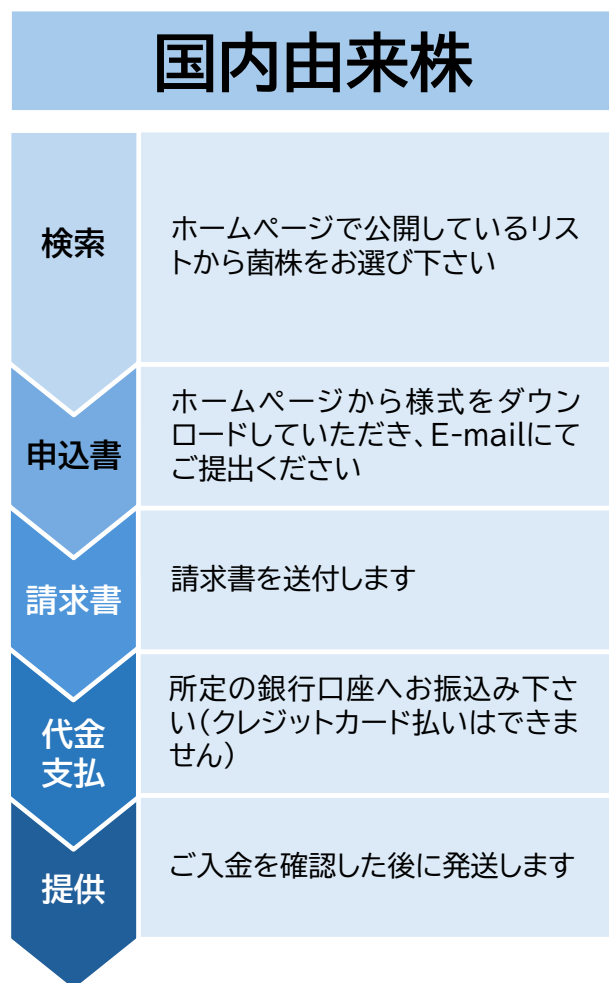
(*) CBD利益配分の精神に則った安心安全なNITEのシステム

生物多様性条約(CBD)の発効後、海外の資源へアクセスして利用するためにはその国の許可を得る必要があります。NITEは、CBDに則った覚書等を相手国と締結し、微生物の利用、特許取得と産業化が可能な仕組みを構築しました。

アジア諸国との間で「微生物資源の保全と持続可能な利用に関する覚書」(MOU)及び共同研究契約(PA)を締結し、生物資源遺伝資源の保全とその利用を図るための共同事業を進めています。そこで収集した微生物を、日本国内の企業、研究者の皆様提供しています。



お申し込み方法



(*) 生物多様性条約(Convention on Biological Diversity)

お申込み、お問合せ

〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8
独立行政法人製品評価技術基盤機構
バイオテクノロジーセンター
生物資源利用促進課 RD株提供担当
E-mail: rd@nite.go.jp

RD株は、提供株リストおよび申込書をダウンロードしてご覧いただけます。

NITE RD株



<https://www.nite.go.jp/nbrc/cultures/rd/index.html>



独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）
バイオテクノロジーセンター（NBRC）
生物資源利用促進課
RD株提供担当
E-mail: rd@nite.go.jp



<https://www.nite.go.jp/nbrc/cultures/rd/index.html>